

第102期



中間期 株主通信

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで



株式会社 寺岡製作所

TOPICS タッチパネルに使用される光学用ベースレス両面テープ

近年、スマートフォン・携帯型タブレット端末の販売が伸びており、タッチパネルユニットとカバーパネル及びLCDとの全面貼り合わせに使用される、光学特性に優れた高透明ベースレス両面テープの需要も増加しています。

寺岡製作所は、2009年4月より稼働を始めた茨城工場内での新生産ラインで、タッチパネルに使用される光学用ベースレス両面テープの製造をしております。きわめてクリーン度が高い新生産ラインで製造することで、均一で透明性に優れたテープが供給できるようになり、スマートフォンの画面の輝度向上に貢献しています。

この3月の東日本大震災の影響により、新生産ラインも稼働を停止せざるをえませんでした。現在は正常に稼働しております。

当社はこれからも成長が見込まれるスマートフォン・携帯情報端末市場を重要市場と位置づけ、お客様の高度で多様なニーズにこたえてまいります。



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第102期中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の事業の概要についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により企業の生産活動が停滞するとともに、個人消費も低迷するなど、厳しい状況で推移いたしました。

また、円高の進行に加え、米国の景気回復の遅れや欧州の財政危機等の影響から海外景気の下振れリスクが高まるなど、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループにおきましても、同震災のため茨城工場が被災し設備の一部が損傷を受けるとともに、一部製品で原材料の供給を受けられずに製造・出荷に支障をきたす等の影響がありました。5月後半から6月にかけては復旧した茨城工場も含め各工場でも夏の電力供給制限に備えた増産体制を敷きましたが、販売面では震災後の混乱で市場に在庫が積み上がったこと、円高の長期化や景気の先行きに一層の不透明感が広がったことを受けて、国内のみならず海外のユーザーや商社でも生産や在庫の調整を行ったために苦戦を強いられました。このような状況下、製造部門では収率の改善による一層の製造原価低減、営業部門では新製品の拡販や海外市場の開拓に注力しましたが、売上減少に加えて天然ゴムや織布などの原材料価格の高騰による利益率の低下もあり、業績は低迷いたしました。

この結果、当中間期の連結売上高は、104億4千万円（前年同期比10.7%減）となり、連結営業利益は、1億22百万円（前年同期比73.2%減）、連結経常利益は1億5百万円（前年同期比76.2%減）となりました。また、東日本大震災で被災した茨城工場に係わる災害損失と株式市況低迷による保有有価証券の評価損による特別損失を計上したことにより、連結中間純損失は86百万円（前年同期は1億1百万円の連結中間純利益）となりました。

なお、当社グループではユーザーの海外生産シフトの動きを踏まえて、円高リスクへの対応と価格競争力のある製品の供給を図るためインドネシアに生産子会社を設立し、平成24年6月の生産開始を目指して準備を進めております。

当社グループの事業は、粘着テープの製造・販売の単一セグメントであります。製品部門別の連結売上状況は以下の通りです。

〔梱包・包装用テープ〕

梱包・包装用テープにつきましては、市場での在庫調整が続き、布粘着テープの売上が減少しました。8月以降は回復基調にあるものの震災前の水準に届かず、当部門の売上高は19億83百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

〔電機・電子用テープ〕

電機・電子用テープにつきましては、デジタル機器用テープは薄型テレビ、ノートパソコン等のデジタル家電市場の低迷により売上が減少しました。自動車関連部品用テープの売上は、自動車生産の増加に伴い回復傾向にあります。当部門の売上高は、55億56百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

〔産業用テープ〕

産業用テープにつきましては、養生用布テープやP-カットテープ（ポリエチレンクロステープ）等が建築市場の在庫過剰感から売上が減少しました。当部門の売上高は、28億65百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき5円とさせていただきます。
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

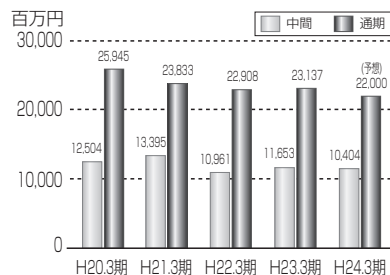
平成23年12月
代表取締役社長

寺岡敬之郎

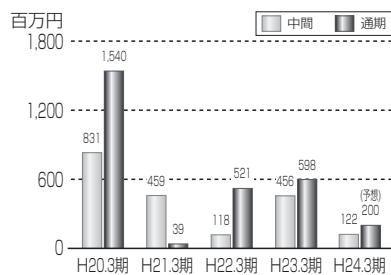
期別 科目	前中間期 (平成22年9月中間期)	当中間期 (平成23年9月中間期)	前期 (平成23年3月期)
売上高	11,653 百万円	10,404 百万円	23,137 百万円
営業利益	456	122	598
経常利益	441	105	582
中間(当期)純損益	101	△ 86	649
総資産	31,916	31,388	32,330
純資産	23,559	23,749	24,034
売上高営業利益率	3.9 %	1.2 %	2.6 %
売上高経常利益率	3.8	1.0	2.5
自己資本比率	73.8	75.7	74.3
1株当たり中間(当期)純損益	5.14 円	△ 4.37 円	32.91 円
1株当たり純資産	1,194.11	1,203.76	1,218.24

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
△印は、中間純損失および1株当たり中間(当期)純損失を示しております。

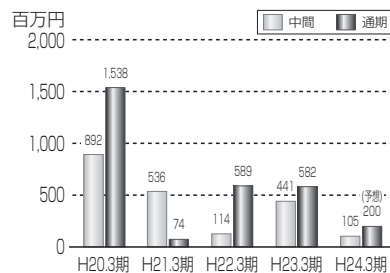
売上高



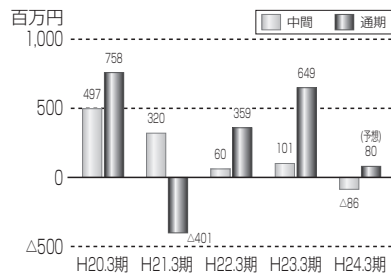
営業利益



経常利益



中間(当期)純損益

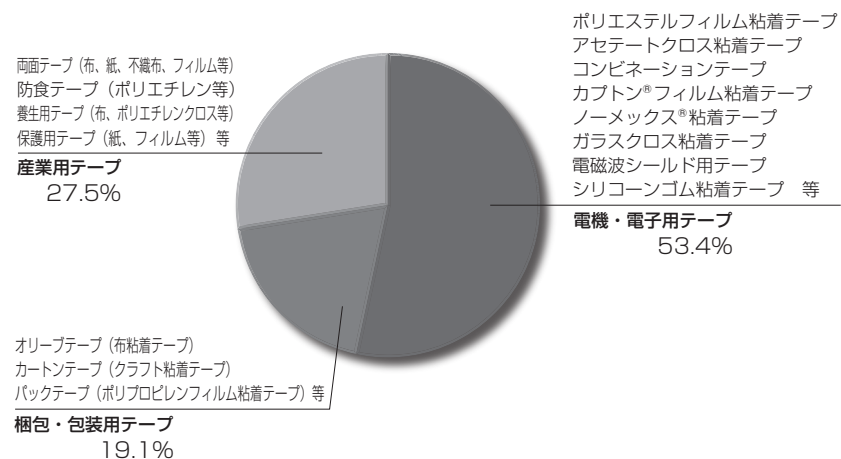


◎製品部門別売上状況

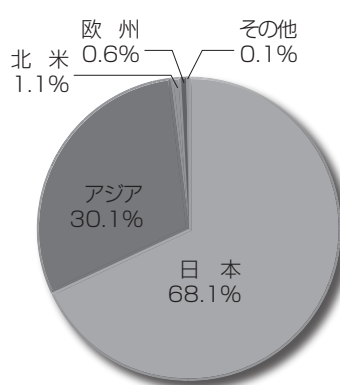
(単位：百万円)

期別 科目	前中間期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	当中間期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前年同期比 (%)	前期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
梱包・包装用テープ	2,131	1,983	△ 6.9	4,430
電機・電子用テープ	6,296	5,556	△ 11.8	12,063
産業用テープ	3,226	2,865	△ 11.2	6,644
合計	11,653	10,404	△ 10.7	23,137

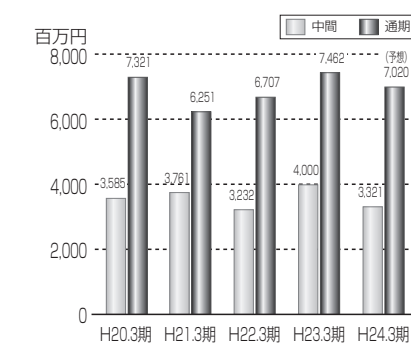
◎製品部門別売上内訳



◎地域別売上構成比



◎海外売上高推移



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 前中間期末 平成22年9月30日現在	当中間期末 平成23年9月30日現在	前期末 平成23年3月31日現在
(資産の部)			
流動資産	18,103	18,448	19,571
現金および預金	8,244	8,544	10,021
受取手形および売掛金	5,915	5,417	5,887
商品および製品	708	884	615
仕掛品	1,573	1,597	1,230
原材料および貯蔵品	1,240	1,412	1,233
繰延税金資産	275	297	297
その他	154	303	294
貸倒引当金	△ 9	△ 9	△ 8
固定資産	13,813	12,940	12,758
有形固定資産	11,641	10,692	10,486
建物および構築物	3,102	2,953	3,077
機械装置および運搬具	3,927	2,880	3,313
土地	3,861	3,940	3,732
建設仮勘定	564	792	211
その他	186	125	151
無形固定資産	100	61	76
投資その他の資産	2,071	2,186	2,196
投資有価証券	1,868	1,991	1,959
その他	234	197	260
貸倒引当金	△ 32	△ 2	△ 24
資産合計	31,916	31,388	32,330

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 前中間期末 23,319百万円 当中間期末 24,945百万円 前期末 24,267百万円
 2. 受取手形割引高 23百万円 2百万円 13百万円
 3. 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科目	期別 前中間期末 平成22年9月30日現在	当中間期末 平成23年9月30日現在	前期末 平成23年3月31日現在
(負債の部)			
流動負債	6,151	5,748	6,153
支払手形および買掛金	3,758	3,883	3,629
短期借入金	3	3	3
1年内返済予定の長期借入金	500	500	500
未払法人税等	62	29	376
未払費用	579	517	532
その他	1,247	814	1,111
固定負債	2,206	1,891	2,141
長期借入金	1,625	1,125	1,375
繰延税金負債	18	43	18
退職給付引当金	378	431	437
その他	120	252	259
負ののれん	63	38	50
負債合計	8,357	7,639	8,295
(純資産の部)			
株主資本	23,550	23,815	23,999
資本金	3,904	3,904	3,904
資本剰余金	3,491	3,491	3,491
利益剰余金	16,291	16,555	16,740
自己株式	△ 136	△ 136	△ 136
その他の包括利益累計額	8	△ 65	35
その他有価証券評価差額金	244	319	252
為替換算調整勘定	△ 235	△ 385	△ 216
純資産合計	23,559	23,749	24,034
負債および純資産合計	31,916	31,388	32,330

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間期	当中間期	前 期
		平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売 上 高		11,653	10,404	23,137
売 上 原 価		8,803	8,241	17,597
売 上 総 利 益		2,850	2,162	5,540
販売費および一般管理費		2,393	2,040	4,942
営 業 利 益		456	122	598
営 業 外 収 益		71	74	152
営 業 外 費 用		87	90	167
経 常 利 益		441	105	582
特 別 利 益		42	—	1,148
特 別 損 失		338	170	724
税金等調整前中間(当期)純損益		145	△ 64	1,006
法 人 税 等		43	21	374
法人税等調整額		—	—	△ 16
少数株主損益調整前 中間(当期)純損益		101	△ 86	649
中 間 (当 期) 純 損 益		101	△ 86	649

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間期	当中間期
		平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,428	50
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 220	△ 1,079
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 325	△ 348
現金および現金同等物に係る換算差額		△ 58	△ 99
現金および現金同等物の増減額 (△は減少)		824	△ 1,476
現金および現金同等物の期首残高		7,420	10,021
現金および現金同等物の中間期末残高		8,244	8,544

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

◎連結対象会社

- 連結子会社 神栄商事株式会社
 寺岡製作所(香港)有限公司
 寺岡(上海)高機能膠粘帯有限公司
 寺岡(深圳)高機能膠粘帯有限公司
 PT. Teraoka Seisakusho Indonesia



※ PT. Teraoka Seisakusho Indonesiaは、平成24年6月の生産開始を目指して準備を進めております。

単体財務情報（ご参考）

単体貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科 目	期 別		
	前中間期 (平成22年9月中間期)	当中間期 (平成23年9月中間期)	前 期 末 (平成23年3月期)
流 動 資 産	16,937	16,879	17,050
固 定 資 産	14,192	13,799	14,414
資 産 合 計	31,130	30,679	31,465
流 動 負 債	6,091	5,687	6,096
固 定 負 債	2,088	1,794	2,034
負 債 合 計	8,179	7,482	8,130
純 資 産 合 計	22,950	23,196	23,334
負債および純資産合計	31,130	30,679	31,465

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

単体損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	期 別		
	前中間期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	当中間期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前 期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売 上 高	11,414	10,279	22,676
売 上 原 価	8,753	8,279	17,590
売 上 総 利 益	2,661	2,000	5,086
販売費および一般管理費	2,237	1,886	4,633
営 業 利 益	423	113	452
営 業 外 収 益	60	63	130
営 業 外 費 用	113	100	156
経 常 利 益	370	75	426
特 別 利 益	42	—	1,148
特 別 損 失	333	170	719
税引前中間(当期)純損益	80	△ 94	856
法人税、住民税および事業税	29	12	344
法人税等調整額	—	—	△ 13
中 間(当 期)純 損 益	50	△ 106	525

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要（平成23年9月30日現在）

社 名 株式会社 寺岡製作所
 TERAOKA SEISAKUSHO CO.,LTD.
 創 業 大正10年2月11日
 設 立 昭和18年5月5日
 資 本 金 3,904百万円
 従業員数 595名（連結）／549名（単体）

主な事業所
 本 社 東京都品川区広町一丁目4番22号
 (〒140-8711)
 TEL (03) 3491-1141
 FAX (03) 3491-1286
 支 店 東京・大阪・名古屋
 営 業 所 仙台・大宮
 工 場 茨城・佐野・函南
 研 究 所 東京
 子 会 社 神栄商事株式会社
 寺岡製作所（香港）有限公司
 寺岡（上海）高機能粘粘帯有限公司
 寺岡（深圳）高機能粘粘帯有限公司
 PT. Teraoka Seisakusho Indonesia

株式の状況（平成23年9月30日現在）

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式の総数 20,081,955株
 株主数 2,633名
 大株主（上位10名）

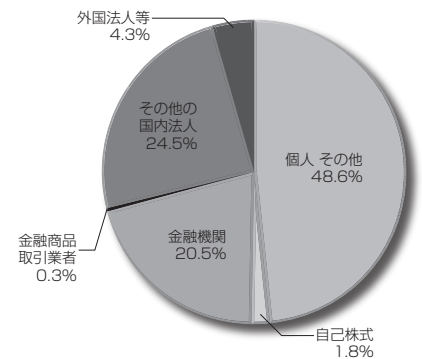
株 主 名	持株数	持株比率
寺岡製作所取引先持株会	2,190.8	11.1
寺 岡 敬 之 郎	884.2	4.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	818.8	4.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託)	684.9	3.5
株式会社りそな銀行	678.8	3.4
野村信託銀行株式会社(投信口)	582.4	3.0
寺岡製作所従業員持株会	540.3	2.7
寺 岡 < に 子	526.0	2.7
資産管理サービス信託銀行株式会社(債券投資信託口)	410.9	2.1
ザバンクオブニューヨークノストリート ジャーヤステックアカウント	244.5	1.2

（注）自己株式（352.7千株）は、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

役 員（平成23年9月30日現在）

代表取締役社長 寺 岡 敬之郎
 常務取締役 高 木 清 博
 常務取締役 川 口 健 男
 取 締 役 渡 邊 順 男
 取 締 役 伊 藤 信 男
 取 締 役 大 堀 裕 由
 取 締 役 城 田 正 実
 取 締 役 田 中 豊 昭
 常 勤 監 査 役 野見山 元
 監 査 役 服 部 昭
 監 査 役 伊 藤 芳 康
 監 査 役 島 本 和 徳

所有者別保有状況



株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
配当金をお支払いする株主確定日	3月31日 (中間配当を行う場合 9月30日)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。 ホームページアドレス http://www.teraokatape.co.jp/
上 場 取 引 所	東京証券取引所 市場第二部
証 券 コ ー ド	4987

お知らせ

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 寺岡製作所

〒140-8711 東京都品川区広町一丁目4番22号
<http://www.teraokatape.co.jp/>